

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	大田市役所温泉津支所		No.	120
大分類	09行政系施設			
小分類	市庁舎			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	—	今後の 策定予定の有無

担当部署名	温泉津支所市民生活課
ブロック	温泉津
地区	温泉津

改定・見直し 時期	
策定しない場合 理由	今後の支所体制のあり方(方針)の決定状況による

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当しない	該当しない	該当する	該当する	該当しない	該当しない	○未決定	調整中
『該当する』を 選択した理由	支所建物は、昭和62年建設で、新耐震ではあるが、給水・電気設備等は老朽化している。現体制では、必要面積に対して実面積が広すぎる状況にあり、維持管理費等において課題がある。今後、自治体DXによる進捗状況を踏まえた「まちづくりセンターと支所のあり方の検討」によって、温泉津支所の機能をどうするか、建物としてどう活用するかを判断していくことになる。以上の点を踏まえると、同分類施設との統合、他分類施設との複合化が想定される。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
用途廃止・解体工事									
独自									
評価が達成される年度		2027年度				←塗りつぶし使用色			

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取組状況		コロナウイルス対策により、本庁からの分散業務対応で支所を使用した。自然災害を含めた危機管理対策として、支所活用の重要性を踏まえ、活用についての検討を図る。
第2期	2024年度	目標未達成（取組中）	今後の支所の方向性を検討する中で、支所業務をどこで担っていくかを検討した。支所のあり方については、方針が出せなかった。
	2025年度	目標未達成（取組中）	今後の支所のあり方については方針（案）を作成したが、庁内検討が進んでいない。
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	昭和 62 年
建物延面積	2,167.26 m ²
構造	鉄筋コンクリート造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）内に立地。土砂災害特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）に隣接。

関連条例等	大田市支所設置条例
設置(目的等)	地方自治法（昭和22年法律第67号）第155条第1項の規定に基づき、市長の権限に属する事務を分掌させるため、支所を設置する。 大田市温泉津町小浜イ486番地
適正化計画上の実施方針	あり方を含め検討しつつ、近隣の他分野施設への機能移転を優先的に検討する。

【施設写真】



(2)収入・支出

		内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
収入	①使用料金収入		296,800円	行政財産目的外 使用料	施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金				国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他		358,969円	電気料金負担金 等	使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			655,769円	※グレーのセルは自動計算されます。	
		内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
支出	①指定管理料				指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用		149,742円	修繕料	施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他		5,716,813円	委託料・光熱水 費等	上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計			5,866,555円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額			-5,210,786円	市民一人あたり税金充当額	-167円/人
	延床面積あたり税金充当額			-2,404円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-14,276円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							